

05

Vol.2

第14期

2023年

在住協通信

JTA 一般社団法人 日本在来工法住宅協会
Japan Traditional Wooden Home Association

伝統の技術を未来へ。

Interview File no. 01

会員インタビュー

首都圏地区
神奈川エリア支部長
株式会社野村住建
代表取締役/棟梁
野村 浩也 さん



今月号の見出し

- ・会員インタビュー
- ・会員集会のお知らせ
- ・在住協について
よくあるご質問 Q&A
- ・新規会員様のご紹介
- ・在住協事務局便り

Zaijyu Kyoko's Pickup!



「会員インタビュー」
シリーズを
はじめました！

みなさま、こんにちは！
在住協通信のナビゲーター、
在住協子（ざいじゅうきょうこ）
です。

今期より各地の会員様を訪ね、
お話を伺う「会員インタビュー」
をはじめます。
取り組みや成功事例、おすすめの
愛用道具などをご紹介します、ご自身
の事業に活かしていただくことが
目的です。

記念すべき第一回は、首都圏地
区神奈川エリア支部長 野村さん
です。5月（経営編）、6月（技
術編）として2ヶ月にわたりご登
場いただきます。

野村さん、貴重なお話をありが
とうございます！！

「みんなが喜ぶ仕事」をモットーに

トラック運転手から大工の道へ

以前は、トラックの運転手だった野村さん。事故を経験し運転以外の仕事をと、お兄さんが務められていた大工の道へ。それから40年。来年還暦を迎える今も、現場に出ながら棟梁を続けています。

修行時代は、1980年代後半のバブル景気。6年間の住み込みで、最後の1年はお礼奉公をし、トレンドドラマを見る間もなく、大工としての体力と精神力を培いました。

26歳で新しい親方の元に弟子入りされた野村さん。この出会いが大きな転機となります。

「初めて出会う知性派の棟梁で、図面をぱっと頭に入れ、手刻みから全てを早く正確にこなしてしまう。全く敵わないと思いました。」（野村さん）

そこで、絶対に超えてやるという気持ちで3年間修業し、29歳で独立。東京で請負工事をはじめます。

小田原を拠点に、2000年に「有限会社野村住建」として法人化。2010年より株式会社化し、今年で24期を迎えられます。

棟梁・経営者としての思い

「最初の親方の元で、精神力と体力を培い、二人目の親方に知力の大切さを教えてもらいました。そして自分で、パソコンや請求書の書き方一つから勉強し、会計士のアドバイスを受け法人化しました。今は、身に着けた棟梁と経営のコツを弟子や後輩に惜しみなく伝えています。」（野村さん）

『みんなが喜ぶ仕事』のため、どんな人とも気軽に電話しあえる関係を築かれている、懐の深い笑顔が印象的でした。

協会会員へメッセージ

「困った時の頼りが、全国の会員同士のつながりです。

ウッドショックの時や、急な遠方の施工依頼対応など、お互いに情報交換してサポートしあえる仲間が、各地にできました。そのネットワークづくりとして、在住協をぜひ活用して下さい。」（野村さん）

おすすめの愛用道具

最近よく使うのは、マキタ社のペンインパクトドライバ。コンパクトで、手首の負担も軽く、とてもお勧めめだそうです。



写真右端（マキタ社TD022DSHXO）

2023年度 会員集会のご案内

会場定員 先着 60名
オンライン同時配信

4年振りに対面でセミナー・懇親会などを開催します！

日時

2023年6月28日(水)14～18時

場所

AP品川アネックス

東京都港区高輪3-23-17

品川センタービルディング B1階・1階

集会の目的

「伝統の技術を未来へ。」

1. 在住協の目的と役割の再認識
2. 我々を取り巻く環境、現状と課題の理解
3. 会員様同士の交流

プログラム

14:00 セミナー

技術セミナー (50分)

「建設技能者のこれまでと現在、そして未来へ」



ものづくり大学
技能工芸学部
建築学科 教授
三原 斉 氏

経営セミナー (30分)

「生産性向上と働き方改革」(仮)



社会保険労務士法人
アスミル 代表
特定社会保険労務士
櫻井 好美 氏

15:50 表彰式

玉木理事長ご挨拶

第1回『在住協アワード』



16:30 定時社員総会 (開催予定)

※役員・支部長のみ

17:00 会員交流会

5月中旬頃、お申込みフォーム
をご連絡予定です。ぜひご予
定をお願いします。

皆さまのご参加を心より
お待ちしております！



在住協について よくあるご質問 Q&A

会社の住所が変わりました。どうすればよいですか？



会員情報の変更のお問合せですね！

在住協HP内「お問い合わせ」フォームよりご連絡ください。

会員情報変更届をお送りしますので、ご記入の上ご提出をお願いいたします。

※在住協HP→会員ページ→マイページからもお手続きできます

在住協事務局便り

花岡の「会員インタビュー」突撃取材

実は、野村社長に便利な脚立シリーズもご紹介いただきました。まるで「脚立博物館」のようでした。ガタガタせず、写真の通りヒールでも立てました！すごい安定感です。

野村社長は、従業員の皆さんが安全に作業ができるようにホームセンターで良いもの探しを毎回するそうです★(花岡)



決めポーズの花岡

発行元

一般社団法人 日本在来工法住宅協会

Japan Traditional Wooden Home Association

〒108-0074

東京都港区高輪2丁目14番18号 グレイス高輪207

TEL: 03-6408-0285 FAX: 03-6408-0286

E-mail: zairai@jtha.jp HP: https://jtha.jp/



(2/2)

We are members!



在住協会員数

第14期 (2023年度)	会員数	前月対比	期首対比
4月	2,788	+3	+3

新規会員様のご紹介

南大阪安全協力会様

(3件/大阪府)

瑞穂・各務ヶ原安全協力会様

(18件/岐阜県、三重県)

株式会社セーフティ・アシスト様 (神奈川県)

株式会社ダイワ建設企画様 (大阪府)

アップルペイント株式会社様 (長野県)

株式会社篠原商店様 (東京都)

永井工務店様 (埼玉県)

新規入会の皆様

未永くよろしくお願い致します

お知らせ

10th 熱中症ゼロへ
みんなの力で熱中症をゼロにしよう

日本気象協会推進 「熱中症ゼロへ」

2023年度活動開始しました

熱くなる前から熱中症の対策を！

暑さに慣れていないと熱中症になる可能性が高まります。

体を暑さに慣れさせる＝暑熱順化に有効な対策は、実際に気温が上がり、熱中症の危険が高まる前に、無理のない範囲で汗をかくことが大切です。

日常生活の中で、運動や入浴をすることで、汗をかき、体を暑さに慣れさせましょう。

暑熱順化についての
くわしい情報はこちら



フェイスブックでも配信中です。
お友達追加をお願いします！

Find us on
Facebook

「フェイスブック 在住協」で検索



2023年5月吉日発行